

# 図書館だより

第47号

令和4年5月 加須市立図書館 編集・発行

## 特集①：やっぱり甘いものが好き！

おいしさを楽しむのはもちろん、美しい見た目やかわいい包みにわくわくしたり、おみやげにもらって遠い地に思いをはせたり…。甘いおやつに元気をもらえるという人も多いのでは？今回は、甘いものが出てくる本を紹介します。



### 『修道院のお菓子と手仕事』 柘 こずえ／著 早川 茉莉／著 大和書房



修道院では、祈りの生活を送るかたわら、労働の一環、収入確保の手段として、お菓子などを作り、売っているところがあります。

昔ながらの製法で手作りされた素朴なクッキーやゴーフレット、敷地内の果樹園でとれた果物のジャムなど、作られるものはその修道院ごとにさまざま。

修道院に取材し、シスターたちの生活や、お菓子作りにまつわるエピソードなども紹介しています。



### 『和菓子のアン』 坂木 司／著 光文社

高校を卒業後、進路を決めかねていた杏子は、デパートに入っている和菓子屋「みつ屋」でアルバイトをすることにしました。

ちょっと癖があるけれど、お菓子を大事にしている同じ店のスタッフたち、季節ごとに品が変わるおいしい和菓子、そして店に来るお客たちとの会話…。働く中で杏子はさまざまな出会いを経験します。



### 『地元菓子』 若菜 晃子／著 新潮社



全国的に知られていなくても、地元では定番のおやつとして親しまれているお菓子が日本全国にはたくさんあります。

この本では、著者が旅先で出会った、素朴なお菓子や、昔ながらの菓子店が紹介されています。

旅先やふるさと、お土産で食べたことがある懐かしいお菓子が見つかるかもしれません。

『ひんやりと、甘味』 阿川 佐和子、阿古 真理ほか／著 河出書房新社

さまざまな作家によって書かれた、甘味をテーマにしたエッセイを集めた本です。

向田邦子の「水羊羹の命は切口と角」というこだわり、池波正太郎が初めてクリームソーダと出会った時の驚き、馳星周が再会を切望しているマンゴープリンについてなど、41名の作家たちの甘味へのこだわりや思い出が詰まった一冊です。



『日本懐かしお菓子大全』 松林 千宏／著 辰巳出版



子どもの頃、お店に並ぶカラフルなお菓子のパッケージを前に、ワクワクしながらどれにするか迷った経験がある人も多いのでは？

この本には昭和の時代から愛されてきたお菓子がたくさん載っています。

時代ごとにデザインやキャラクターが変わっているものも多く、懐かしく、レトロなお菓子たちに出会えます。



『ときどき旅に出るカフェ』 近藤 史恵／著 双葉社

瑛子<sup>えいこ</sup>が近所で見つけたカフェは、ちょっと変わったカフェでした。

以前の仕事仲間が営むそのカフェは、月初めの8日間は店主が旅に出るのでお休み。店が開くと、店主が旅先で覚えたり仕入れてきたりしたメニューが出されます。苺のスープや、ロシア風チーズケーキなど、珍しいメニューが出されるその店は、瑛子にとって居心地の良い場所になっていきます。



『チョコレート・アンダーグラウンド』



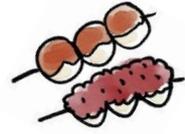
アレックス・シアラー／著 金原 <sup>みずひと</sup> 瑞人／訳 求龍堂

健全健康党が政権をとってから、町ではチョコレートや砂糖などの甘いものは健康に悪いと法律で禁止され、きびしく取り締まれるようになりました。

そんな中、スマッジャーとハントリーはこの法律に疑問を抱き、チョコレートをこっそりと作って売ることができないかと考え始めます。

## ☆こちらどうぞ☆

- 『作家のお菓子』 コロナ・ブックス編集部／編 平凡社  
『春期限定いちごタルト事件』 米沢 穂信<sup>ほのぶ</sup>／著 東京創元社  
『世界のおやつ』 鈴木 文<sup>あや</sup>／著 パイインターナショナル  
『ときめく和菓子図鑑』 高橋 マキ／文 内藤 貞保<sup>さだほ</sup>／写真 山と溪谷社  
『全国もなかぼん』 オガワ カオリ／著 書肆侃侃房<sup>しょしかんかんぼう</sup>  
『日本まんじゅう紀行』 弟子 吉治郎<sup>でしきちじろう</sup>／著 青弓社  
『アイスクリン強し』 畠中 恵<sup>はたけなかめぐみ</sup>／著 講談社



## 特集②：植物のある暮らし

新緑のさわやかな季節です。

花や緑を楽しむのに、こんな本はいかがでしょう。



### 『キヨミさんの シニアの庭あそびアイデア』 長澤 浄美／著 農山漁村文化協会

☆体力が落ちても無理せず、手間を省いて庭づくりを楽しむアイデアや、おすすめの植物が書かれています。

### 『暮らしの中のインドアグリーン』 安元 祥恵／著 家の光協会

☆お部屋にグリーンを置きたい方に。どこに置くか、植物ごとの印象や育て方などが載っています。

### 『3ステップ上達法 はじめての花の活け方』 永塚 慎一／著 誠文堂新光社

☆主役の花が1～3本と本数が少なくてもできる花の飾り方が載っていて、日常に気軽に取り入れられそうです。

### 『草取りにワザあり！』 西尾 剛／著 誠文堂新光社

☆雑草の種類を写真付きで紹介。種類ごとの草取りのコツや、雑草とつきあうアイデアが書かれています。

## ☆こちらどうぞ☆

- 『はじめてでも簡単！おうちでできる水耕栽培』  
河村 毬子／著 伊藤 龍三／監修 河出書房新社  
『花の寄せ植え』 オザキフラワーパーク／監修 池田書店  
『オーガニック植木屋の剪定術』 ひきちガーデンサービス／著 築地書館  
『美しき小さな雑草の花図鑑』 大作 晃一／写真 多田 多恵子／文 山と溪谷社

# 図書館カレンダー



5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 ×	3	4	5	6 ×	7
8	9 ▲	10 △	11	12	13	14
15	16 ▲	17 △	18	19	20	21
22	23 ▲	24 △	25	26	27	28
29	30 ▲	31 ×				

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1 △	2	3	4
5	6 ▲	7 △	8	9	10	11
12	13 ▲	14 △	15	16	17	18
19	20 ▲	21 △	22	23	24	25
26	27 ▲	28 △	29	30 ×		

7月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4 ▲	5 △	6	7	8	9
10	11 ▲	12 △	13	14	15	16
17	18 ▲	19 ×	20	21	22	23
24	25 ▲	26 △	27	28	29	30
31						

×…全館休館日    △…加須図書館休館日    ▲…騎西・北川辺・おおとね図書館休館日

## 図書館に空気清浄機を設置しました

図書館をより安心してご利用いただけるよう、市内4図書館に空気清浄機を設置しました。

また、全館に本の除菌機も設置されています。どうぞご利用ください。



## 加須地域のコミュニティセンターで図書館の本が返却できます

返却は、加須・不動岡・三俣・礼羽・大桑・川口・花崎・南篠崎・水深・樋遣川・志多見・大越のコミュニティセンターで受け付けます。

図書・雑誌・紙芝居が返却できます。CD・DVD・VHSは直接図書館へご返却ください。

「返却依頼票」に必要事項を記入し、返却資料とともにコミュニティセンター職員にお渡しください。

(「返却依頼票」は、各図書館及び上記コミュニティセンターにあります。)

## 除籍した雑誌を無料で配布しています

図書館での保存期間が終了した雑誌を各図書館で配布しています。不定期に補充し、配布日・配布する内容についての問い合わせや予約などは受付していませんのでご了承ください。



### 【お問い合わせ】

- 加須図書館                      中央2-4-17                      電話：0480-61-8200
- 騎西図書館                      根古屋633-10                  電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館                   麦倉1473-1                    電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おおとね図書館   琴寄597-1                      電話：0480-78-2211

☆図書館WebサイトURL：<https://www.library.kazo.saitama.jp/>